

広報

2005

2

いかわ

IKAWA TOWNS.COM

No.579

平成 17年2月1日発行

地域の安全、決意を新たに 井川町消防団出初式
平成 17 年度住民税の申告相談が始まります



ふるさとを見つめて

〜新屋敷の冬〜

〈21〉

〜伊藤孝之助画「井川25景」より〜
—昭和39年作—

地域の安全、決意を新たに

井川町消防団出初式



一月四日、井川町消防団出初式が町農村環境改善センターを会場に行なわれました。

当日は、冷たい雨が降りしきるあいにくの天候でしたが、午前十時、制服姿の各分団員とポンプ積載車が堂々と分列行進し、町長の観閲を受けました。

式典では、長期勤続の分団員や消防活動に尽力された方々に感謝状や表彰状が贈られ、三浦喜美雄井川町消防団長が「昨年は国内外で天変地異が発生した年。町内でも集中豪雨や台風などの被害があり、地域防災の必要性を強く感じました。また、残念ながら町内で車両火災が一件発生し、幸い人身にかかわる被害も無く、最小限度の被害に収まったが、改めて年間無火災の達成がいかに難しいかということをも再認識させられた。いつ、いかなる災害にも万全の体制をとれるよう、住民の安全のためにご尽力いただきたい」とあいさつ。受賞者を代表して菅生勇二さん（大台）が謝辞を述べました。

最後に、団員全員で決意表明文を読み上げ、年間無火災の達成に決意を新たにしました。

表彰された方々です

【感謝状】

退職団員

伊藤 勇一（元分団長）

鷲谷 重利（元分団長）

湊 松一（元分団長）

鈴木 義美（元分団長）

遠藤新榮治（元部長）

伊藤 正志（元部長）

小武海秀雄（元班長）

有功章

第五分団分団長 渡部津代志

第八分団分団長 菅生 勇一

永年勤続功労章

井川町消防団長 三浦喜美雄

永年勤続章（三十年以上勤続）

第六分団分団長 鈴木 義美

第七分団 部長 升屋 重藏

第七分団 部長 藤原 正

永年勤続章（二十五年以上勤続）

第二分団分団長 遠間 富和

第四分団分団長 畠山 俊幸

第二分団副分団長 櫻庭 雄一

第一分団 部長 中道 眞一

第二分団 部長 半田 茂

第五分団 部長 伊藤 文雄

第五分団 部長 渡部 清光

第七分団 班長 小林 聡

永年勤続章（二十年以上勤続）

第二分団 班長 石川與志秋

第六分団 班長 伊藤 三郎

【井川町長表彰】

十二年間無火災表彰 第六分団

四年間無火災表彰 第五分団

四年間無火災表彰 第七分団

三年間無火災表彰 第二分団

三年間無火災表彰 第三分団

一年間無火災表彰 第四分団

一年間無火災表彰 第八分団

【秋田県消防協会長表彰】

顕功章（副分団長以上の退職者

で三十年以上勤続し、功績が顕著である者）

元第五分団分団長 伊藤 勇一

元第三分団分団長 湊 松一

功労章（二十五年以上勤続して職務に精励し、功績が顕著である者）

第二分団分団長 遠間 富和

第四分団分団長 畠山 俊幸

勤続章（十五年以上勤続し、成績優秀である者）

第八分団 団員 武埴 喜一

第七分団 団員 工藤 作夫

精勤章（十年以上勤続し、成績優秀である者）

第一分団 団員 伊藤 靖之

第一分団 団員 伊藤 靖

第一分団 団員 中山 嘉信

第二分団 団員 今野 秋藏

第三分団 団員 伊藤 尚

第四分団 団員 児玉 孝則

第五分団 団員 高橋 龍光

わが家・わがまちから 火災を追放しよう

出火原因別・火の用心のポイント

コンロ



主な原因 大半は火の消し忘れ。続いて過熱、可燃物の接触など。

油料理の際は火のそばを離れず、離れるときは必ず火を消す。

使用方法を守り、加熱しすぎない。
ガス台の周囲には燃えやすいものを置かない。

対策

たばこ



主な原因 投げ捨てが最多で、火源の転倒・落下、再燃など。

投げ捨て、寝たばこはしない。

喫煙場所を設けて、灰皿には水を。
吸いさしを残したまま、その場を離れない。

対策

石油ストーブ



主な原因 可燃物の接触・落下、引火・ふく射、使用方法の誤りなど。

ストーブで洗濯物を乾かさない。

周囲には燃えやすいものを置かない。
給油は完全に火が消えたことを確認してから。

対策

町の自立計画を策定する職員プロジェクト・チームが発足した。低コストで住民サービスを維持向上させ、効率的な行政展開をどう図るかを最終的な目的とする。事務組織のあり方、人件費の削減、補助金や扶助費の適正化、使用料などの住民負担のあり方、建設事業計画の再検討、施設の維持管理と活用法等々、幅広い分野の見直しを行う。

今回、チームの立ち上げにはあえて職員の自発的な応募とした。厳しい財政事情下、住民が満足できる町づくりに



町長日記抄

齋藤正寧

いく気概を持つことが求められているからだ。当然のことなのだが、こうした志がややもすれば日常の業務の中で埋没し、マンネリ化する。自立

くりには行政と住民の協働作業、役割分担は必要欠くべからざることだ。その前提として、職員が積極的に意識を改革し、行政の担い手となり、リーダーとして地域を支えて

計画の策定作業への参画は問題意識を持ち、自らを省みるチャンスでもあり、視野を広める自己啓発の機会ともなるだろう。

ものだった。また合併の有無によらず、私を含めた執行部、議会、職員に対する批判も数多かつたし、聞くべき意見も多かつた。今後の町づくりに生かすため全職員に回覧し、議会議員にも配布した。意見の代表例は、町のビジョンを示すべき職員、議員の削減、特別職の給与と報酬の見直し、業務の民間委託、介護保険料や保育料が高い職員、接遇が悪い等。

の選択となった。相応の覚悟が必要なことは再三これまでも述べてきた。あとは心一つにして前進あるのみだ。自立計画の策定は言わば町のビジョンの策定であり、町民の意見を具現化するものだ。縦割り行政を廃し、創意と工夫で透明性の高い行政が展開される自立計画でなければならぬと考えている。幸い、若い職員を中心に半数以上の職員がチームに応募し、活動をスタートさせた。いずれ、住民の皆さんからも検討いただく機会を設けたい。



【秋田県消防協会男鹿南秋支部表彰
七年勤続団員】

第七分団	団員	渡部	一幸
第五分団	団員	伊藤	悟
第二分団	団員	藤田	修三
第一分団	団員	中道	角栄
第一分団	団員	鎌田	健一
第一分団	団員	武田	真毅
第一分団	団員	遠藤	和彦
第二分団	団員	田中	和彦
優良消防団員	団員	松田	総
第二分団	団員	遠藤	俊彦
第一分団	団員	遠藤	俊彦
第二分団	団員	遠藤	俊彦
第五分団	団員	遠藤	俊彦

(敬称は省略させていただきます)

住民税の 申告相談が 始まります

申告相談日程表

月 日	相談受付対象地区	会場・時間等
2 / 10 (木)	大台、井内1～4班	コミュニティセンター 9時15分から 16時まで 2月10日のみ 9時30分開始です
14 (月)	井内5～8班、仲台	
15 (火)	大麦、寺沢、綱木沢	
16 (水)	蒔田、館岡、赤沢	
17 (木)	八幡、大倉、保野子、宇治木	
18 (金)	小泉、新聞	
21 (月)	東部地区の大規模農家	
22 (火)	今戸1区～8区	
23 (水)	今戸9区～16区	
24 (木)	小今戸	
25 (金)	西部地区の大規模農家	井川町役場 大会議室 9時15分から 16時まで
27 (日)	全 町 (大規模農家を除く)	
28 (月)	全 町	
3 / 1 (火)	新屋敷、さくら	
2 (水)	街 道	
3 (木)	田 中	
4 (金)	羽 立	
7 (月)	西部地区の大規模農家	
8 (火)	上村、中下村、小竹花	
9 (水)	坂本、横岡、大野地	
10 (木)	海老沢	有線 4400・4500 (874) 4414
11 (金)	全 町	
14 (月)	全 町	
15 (火)	全 町	

住民税の申告をお忘れなく！

平成十七年度住民税の申告相談が、二月十日から始まります。必要な書類等を持参し、指定された日時に会場へお越しください。
申告された所得については町県民税だけでなく国保税の所得割課税の対象となるものです。町では公平かつ正確を基本として申告相談を行います。所得の状況をよく知っている方が申告して、納得のいく課税となるよう、申告相談を行ってください。



□申告に必要なもの

事前に配布された町県民税申告書と印かん
平成十六年中に支払った生命保険料、損害保険料、医療費の領収書とその際に掛かった電車賃やバス賃などの交通費の領収書またはそれらを記録したもの
給与所得者の場合、勤務先から交付された源泉徴収票、または事業主からの支払証明書

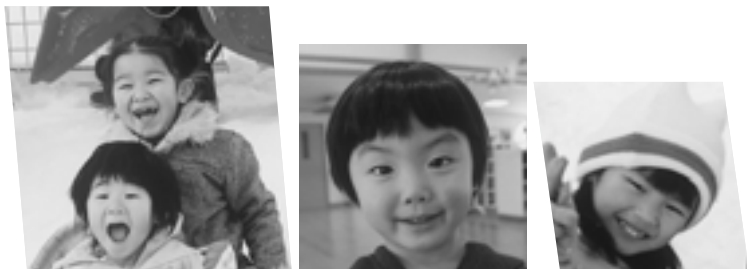
自営業者の場合、売上げ・仕入れ等の帳票および帳簿、必要経費等の領収書
農業を営んでいる方の場合
作付面積が二ヘクタール以上(大規模農家)の方は、必ず「収支計算」による申告となりますので、収入・支出の帳簿およびその根拠となる帳票・領収書等を持参してください。
作付面積が二ヘクタール未満の方も原則は「収支計算」による申告となりますが、記帳や領収書

等の保存が不十分の方は「農業所得簡易計算」に基づき算出します。この場合、修繕料や光熱水費、水利費、農具の償却費の控除はありません。
「申告書の書き方」や各種計算書の様式などは役場税務課窓口にあります。

くわしくは、役場税務課まで

有線 4400・4500
(874) 4414

街のいい顔み~つけた!



公民館だより

花いかだ

TEL(874)4422

有線4443

《秋田県立図書館からのお知らせ》

「秋田県蔵書検索ネットワーク」をご存じですか?

県立図書館の本をお近くの図書館・公民館図書室で借りることができます!

ご利用の仕方

- 1 お探しの本がお近くの図書館・公民館図書室にない場合は職員にお尋ねください。
- 2 職員がコンピューターで県立図書館の62万冊の蔵書を検索します。
- 3 お探しの本が見つかり貸し出し可能の場合は、申込みから3日程度でお近くの図書館・公民館図書室に届きます。
- 4 読み終わったら、お近くの図書館・公民館図書室へ返却してください。
送料等の負担はありません。

詳しくはお近くの図書館・公民館図書室または県立図書館企画協力担当(TEL 018(866)8400)にお問い合わせ下さい。

若い人に贈る

読書のすすめ

成人・卒業・進学 ~ 新たな一歩を踏み出すフレッシュなあなたに

若いひとたちが本を読まなくなったと言われて、久しくなります。

若いひとたちが本を読まなくなったという年上のひとたちの言葉は、若いときにこそ本を読むべきであったという後悔の言葉でもあります。

あなたがみずみずしい感性、好奇心、柔軟な思考そうしたものを豊かに持ち合わせている若いときに読書することは、後の生き方に大きな実りをもたらすことになると考えます。

あなたが読書を日常の何気ない習慣にすれば、きっと、幸せな「本との出会い」がやって来でしょう。 社会法人読書推進運動協議会より

* 井川町公民館図書室には、この冬に新書がたくさん入りました。子ども向けの本、大人向けの本(若い人向けの本も).....きっと気に入った本が見つかることと思います。 一人でも多くの方が図書室へ来てくださいますようお願いしております。

いろんな世界が待ってるヨ!

公民館図書室

寒い日が続いておりますが、みなさん元気でしょうか? 子どもたちにとっては、外での遊びも楽しみですね。.....それでは、今月の本の紹介をいたします。

めがね うさぎ せな けいこ / ポプラ社
うさこは、めがねを山でおとしてしまいました。そこで、さがしにでかけましたが、森のおくには、たいくつなおぼけがまっていたのです.....。

どうぞのいす 香山 美子 / ひさかたチャイルド
うさぎさんがちいさいいすをつくって、のはらのきのしたにおきました。「どうぞのいす」とかいた、たてふだもたてました。あるひ、ろばさんがどんぐりのはいったかごをおいて、ひるねをしているうちに.....。

ちび象ランディと星になった少年 坂本小百合 / 文藝春秋
涙なくして読めない『日本初の少年ゾウ使い』の短い生涯。嘘を嫌い、対話を信じ、まごころで動物たちを愛した日本で最年少の少年象使い哲夢。彼と子象ランディの哀しい愛と命の物語。

いま、会いにゆきます 市川 拓司 / 小学館
“愛”の込められたこの小説を読むと、あなたの人生はより豊かになることと思います。感涙度100%デス!
きっと大切な人に会いにゆきたくくなります!!

愛の群像(上・中・下) ノ・ヒギョン / 双葉社
韓国ドラマの名作、胸に迫る愛の物語。
『冬のソナタ』のペ・ヨンジュン主演。様々な愛を深く描いた涙あふれる感動ドラマが小説版全3巻になりました。

いのちを守る地震防災学 林 春男 / 岩波書店
.....そのとき あなたはどうする?!
大震災に立ち向かう知恵と方法をお教えます。
世界中で大きな災害が何度も起きています。
是非、読んでみてください。

2月の公民館行事

第19回わんぱく雪まつり

と き: 2月6日(日) 午前9時~
会 場: 赤沢山スキー場
内 容: スキー・ボード教室、馬そり、雪合戦、もちつき大会など

芸術文化協会「花のステージ」

と き: 2月27日(日) 午後12時30分~
会 場: 井川町公民館
内 容: コーラス・日本舞踊・大正琴・コーラス・カラオケなど
* 入場無料です! みなさんのご来場をお待ちしております!

教室・講座	開催日	備考
いかわキッズ・クラブ	20日(日)	会場 森吉スキー場
和太鼓サークル	12日(土)	会場 公民館
英会話教室	2、16、23日(水)	会場 公民館
手話教室	1、15日(火)	会場 公民館

教室・講座	開催日	備考
絵手紙教室	3、17日(木)	会場 公民館
井川高齢大学・大学院	23日(水)	会場 公民館 (卒業・修了式)
お茶を楽しむ	22日(火)	会場 公民館

2月の公民館活動

かかりつけ医の 選び方・つきあい方

医療費を増やさないために

かかりつけ医を持ちましょう

体調の悪いときはまずここへ、という「かかりつけ医」を決めておくと安心です。家族単位で診てもらえる家族医・ホームドクターとして、かかりつけ医を決めておきましょう。

家族の病歴などを把握したうえで診療してもらえ、健康管理全般のアドバイスを受けられるようになります。

重複受診はやめましょう

医療機関を変えるたびに、注射や投薬、検査、処置などをやり直すため、医療費のムダづかいになってしまいます。病院のかけもちを避けましょう。

医療費を増やさない最善の方法は「健康であること」です！



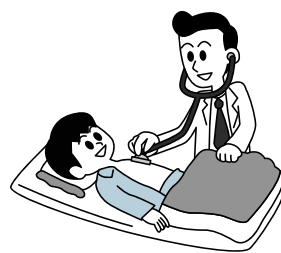
1

近所で、すぐに受診できる場所を選びましょう



2

内科か小児科のお医者さんが適任です



3

相談のしやすいお医者さんを選びましょう

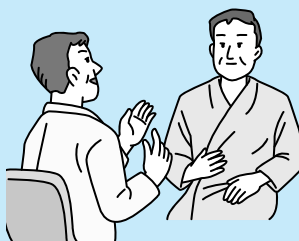


4

健康診断の結果などは報告しておきましょう



自分の病気のことをよく理解し、検査や薬の処方が何のためのものかなど、お医者さんに十分聞く



信頼できるかかりつけ医を持ち、医療機関を移る場合は紹介状をもらう



複数の医療機関で治療を受けているようなときは、それぞれのお医者さんに他の医療機関を受診していることを告げる



健康手帳の医療と薬剤の記録欄を活用する。
(医師や薬剤師に記録してもらおう心がける)



国保の窓口から

医療費について考えてみましょう

国民健康保険はみなさんの医療費を負担する大切な制度です。医療費が増え続けると、国保の財政を圧迫し、国保の運営が破たんしてしまうおそれがあります。

そのようなことにならないように、国保被保険者一人ひとりが、国保と医療費について考えてみましょう。

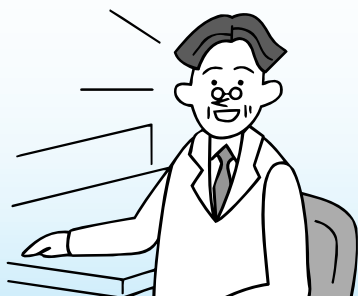
医療費が増えています

医療費とは、ケガや病気をして、お医者さんにかかったときに必要になる費用の総額のことです。これには診療にかかった費用や、処方箋に基づいて薬局から薬を処方してもらう費用などが含まれています。

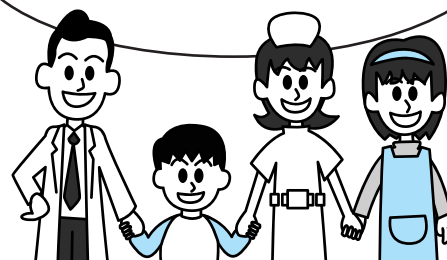
わたしたちが医療機関の窓口で支払うお金は医療費の一部で、残りの医療費は国保で負担します。その国保が負担する医療費の財源のおよそ3割がみなさんから納めていただいている保険税なのです。そのため国保加入者の一人ひとりが上手に医療を受け、医療費の増加を防ぐことが大切になってきます。

かしこい お医者さんへのかかり方

時間外や休日受診はなるべく避け、診療時間内に受診しましょう
薬をたくさんほしがるのはやめましょう
年に一度は必ず健康診断を受けましょう



お医者さんのかかり方をちょっと工夫して、今よりも効率よく医療を受ければ、医療費の節約になります。



医療費はなぜ増えているの？

医療費が増える理由には、高齢者人口の増加や物価の上昇など、さまざまなことがあげられます。そのなかの要因のひとつに、わたしたちの医療の受け方に対する意識にかかわるものもあります。

お医者さんへのかかり方

例えば、かぜなどの軽い症状で最初から大きな病院へ受診すると、診療所の場合より医療費が多くかかってしまうことがあります。

また、何度も病院を変えて受診（重複受診）することも医療費が増加する一因となります。

人口構造の高齢化

高齢者は時として病気にかかりやすく、お医者さんの診察を受けたときの費用（診療費）も、秋田県の場合 3.3 倍、井川の場合 2.3 倍もかかっています。

生活習慣病など、慢性疾患患者の増加

病気の分類別に医療費を見てみると、がん・心臓病・脳卒中が全体の約3分の1を占めています。さらに「内分泌、栄養および代謝疾患」の代表的な病気である糖尿病は、新たな国民病と呼ばれるほど、患者が増えています。このような長期治療を必要とする慢性疾患の増加も医療費が増える一因です。

医学・医療技術の進歩

新しい医療機器や薬などが開発され、これまで治療が難しいとされてきた病気も治すことができるようになった反面、治療にかかる費用も増えています。



1/23

男女共同参画社会づくりをめざして きらめき女性のつどい開催

この日、町農村環境改善センターでは井川町婦人会が主催する「きらめき女性のつどい」が開かれ、約100人の会員が参加しました。

はじめに各大会や研修会の報告が行われた後、創作ダンス研究所・小野恵子先生（八郎潟町）の指導による、軽いダンスなどで緊張をほぐします。

その後の講演会では群馬県立女子大学・佐々木尚毅助教授を講師に迎えて『男女共同参画社会づくり基礎講座』。

「男女共同参画社会づくり運動は、単に“男らしさ”や“女らしさ”を無くそうという働きかけではない。性別による不平等を無くし、性別役割分業を見直そうということ。“女性は家庭へ、男性は仕事へ”ではなく、性別によって人生の選択が制限される社会を改善していこうという運動です。その中で家庭や育児に専念することを選ぶ女性もいることでしょう。食事をつくってもらったら、“ありがとう”、仕事から帰ってきたら“おつかれさま”の一言をかける、一番大切なのは、それぞれの家庭の中で相手に感謝する気持ちと、優しさと思いやりを持つこと」と佐々木助教授の講話。みなさんも家庭の中で感謝の気持ち、伝えていませんか？



1/22

TDK・斎藤前監督の少年野球教室

県内屈指の社会人野球チーム・TDK（仁賀保町）前監督の斎藤亮さんを迎え「少年野球教室」が開催されました。この日、会場に集まったのは井川中野球部員、井川町スポ少野球部員合わせて約60人。

「技術的な前にまず身体づくりが大切」とウェイトトレーニングの正しい姿勢や準備運動など、共に体を動かしながらの実技指導を受けました。



1/22

井川町新春囲碁・将棋大会 （町農村環境改善センター）

〔囲碁の部〕

- 第1位 遠藤 政勝（今戸）
- 第2位 石井 正雄（横岡）
- 第3位 鈴木 秀彦（保野子）

〔将棋の部〕

- 第1位 半田 駿介（田中）
- 第2位 森 清明（羽立）

こどもセンターへ 給食献立ケースが贈られました

大倉町内の伊藤進さんより、井川町こどもセンターへ給食献立ケースが贈られました。

これは、こどもセンターで出される給食献立の見本を保護者の方々へお知らせするもので、こどもセンター玄関入口へ設置されます。「子どもたちが給食でどのようなメニューを食べているのかを実際に目で見てもらい、どのくらいの量のごはんを食べたのかを知ってもらうことによって、家庭での食事の目安になっていただけたら」と藤田園長。

こどもセンターからの要望を受けて伊藤さんが手作りされたものです。



スポーツ の 結果です

1/9

第18回柔道スポーツ少年団交流 鏡開き大会

(会場：井川町民武道館)

〔団体の部〕

優勝 天王町柔道スポーツ少年団
準優勝 井川町柔道スポーツ少年団
第3位 長谷川道場柔道スポーツ少年団
" 若美町柔道スポーツ少年団

〔個人の部〕

1年生の部 1位 澤橋 海斗(羽立)
2位 貝田 伊織(街道)
2年生の部 2位 景山 康平(さくら)
3年生の部 2位 工藤 綾(大麦)
3位 伊藤 輝(今戸)
6年生の部 1位 高橋 孝輔(新聞)
3位 石井 竜太(八幡)



1/16

第41回全町バスケットボール スリーポイント・フリースロー大会

(会場：井川町民体育館)

〔町内の部〕

1位 坂本・大野地チーム
2位 街道チーム
3位 上村チーム
大倉チーム

〔男子・有志の部〕

1位 井川体協クラブAチーム
2位 湖東消防署チーム
3位 井川体協クラブBチーム
井川中学校チーム

〔女子・有志の部〕

1位 井川中学校Aチーム
2位 アリーナチーム
3位 井川中学校Bチーム

〔男子・スリーポイント〕

1位 伊藤 航(井川中2年)

〔男子・フリースロー〕

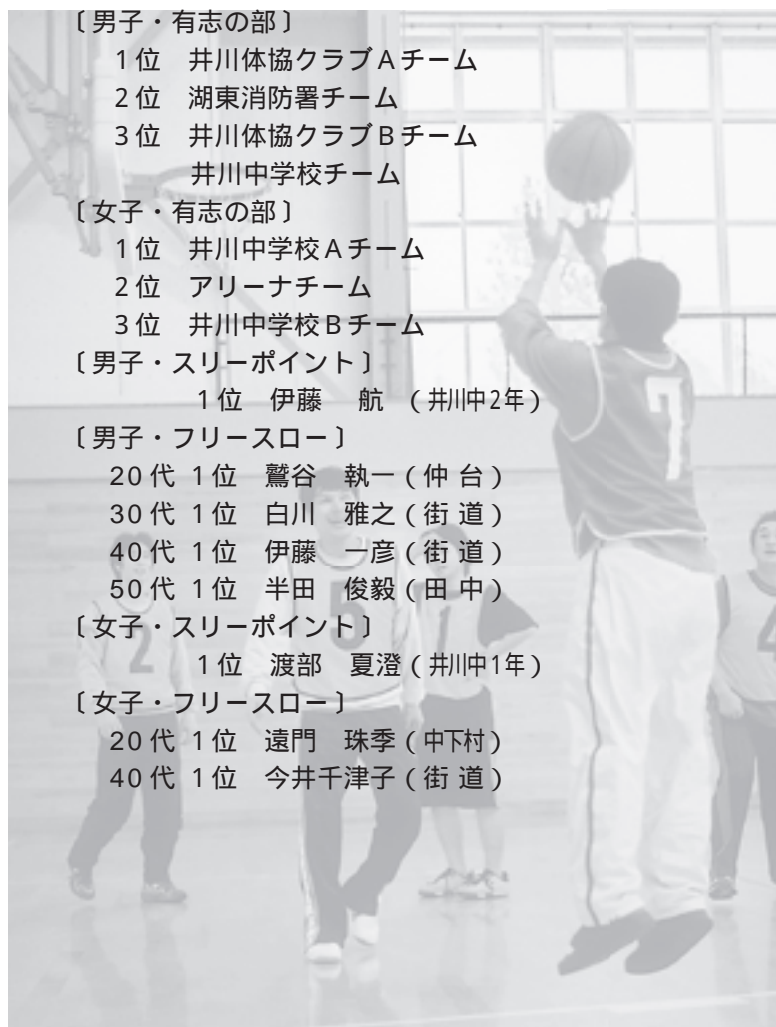
20代 1位 鷺谷 執一(仲台)
30代 1位 白川 雅之(街道)
40代 1位 伊藤 一彦(街道)
50代 1位 半田 俊毅(田中)

〔女子・スリーポイント〕

1位 渡部 夏澄(井川中1年)

〔女子・フリースロー〕

20代 1位 遠門 珠季(中下村)
40代 1位 今井千津子(街道)



2月

くらしの 情報

役場の電話番号・メールアドレス

URL <http://www.town.ikawa.akita.jp/>
 ホームページに関すること
webmaster@town.ikawa.akita.jp

総務課	874-4411
出納室	874-4412
情報課	874-4413
税務課	874-4414
町民課(戸籍)	874-4415
町民課	874-4416
健康課	874-4417
産業課	874-4418
農業委員会	874-4419
建設課	874-4420
水道課	874-4421
公民館 (環境改善センター)	874-4422
歴史民俗資料館	874-4423
教育委員会	874-4424
議会事務局	874-4425

お知らせ

子どもの入園・入学前に 予防接種を済ませましょう！



「子ども予防接種週間」(3月1日～7日)

三月一日から七日までの一週間は、「子ども予防接種週間」です。これは、保護者をはじめとして地域住民の予防接種に対する関心を高め、予防接種率の向上を図ろうとするものです。この時期は、四月からの入園・入学に備え、接種もれを見直す良い機会です。通常の診療時間に予防接種を受けにくい人たちに対し、医療機関によっては、夜間や土曜・日曜日に予防接種を実施するとともに、いろいろな予防接種の相談に応じることにしています。

子どもの予防接種時期を逃してしまつた方や、土・日曜日の接種を希望される方、子どもの入園・入学前に予防接種を済ませておきたい方は、この機会を利用してください。
 予防接種に係る費用は自己負担となります。

《問い合わせ先》
 井川町健康センター
 (874) 3300
 有線 4455

子どもたちの健やかな成長を願って 健全育成少年サポートチーム 「井川さくら」チーム員を募集

井川さくら少年サポートチームは、地域の一員として、子どもたちの健やかな成長を願い、昨年六月に発足したボランティアです。活動の主なもの、少年の非行防止活動、少年たちを取り巻く社会環境の浄化活動、少年の社会参加活動の支援などです。活動に参加してみたい、子育てについて勉強しながら社会に貢献したいと考えている井川町在住の二〇歳以上の方、私たちと一緒に活動してみませんか？参加を希望される方は、ぜひご連絡ください。
 《申し込み・問い合わせ》
 健全育成少年サポートチーム
 井川さくら代表 北嶋満雄(街道)
 (874) 2124
 有線 2941 まで

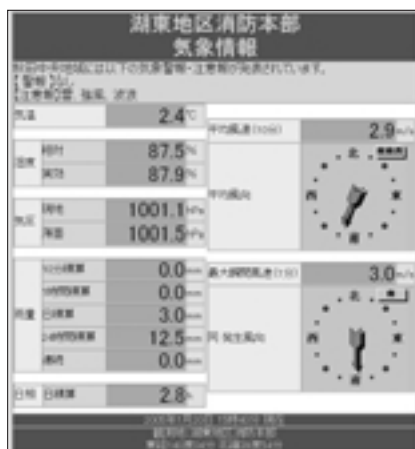
気象観測データを 公開しています

湖東地区消防本部に気象観測装置が設置され、昨年12月20日からホームページで公開しています。

データはリアルタイム(1分毎)で更新され、インターネットを使い、24時間365日にわたって、誰でも見ることができます。農作物の管理や日常生活に取り入れて活用してみたいかがでしょうか。

データの内容

- ・ 温度・湿度・風・気圧・雨量・日照時間の6項目の気象データ
- ・ 秋田中央地域に発令されている警報・注意報の状況
- ・ 過去の気象観測データ



<ホームページアドレス>
<http://www.akita-kotoh-fd.net/>

問い合わせは、湖東地区消防本部
 (874) 2420 有線 4424

平成17年度から

乳がん検診・子宮がん検診の 対象者や実施方法が変わります。

乳がん検診

子宮がん検診

乳がんは、胃がん、大腸がんと並んで女性に最も多いがんの一つ。特徴は40～50歳代の女性に多く見られることです。乳がんの早期発見のため、平成17年度から『マンモグラフィ』を検査に取り入れ、検査精度を高めて実施することになりました。『マンモグラフィ』とは、乳房専用のエックス線撮影のことで、乳房を平らにして撮影検査します。視触診ではわからない早期がんの発見が可能になります。今までは集団検診方式と施設検診方式の二通りで検診を実施してきましたが、マンモグラフィの導入により、時間的対応やプライバシーの問題等で施設検診のみで実施することになりました。

今まで30歳以上の女性を対象として集団検診方式と施設検診方式の二通りで実施してきましたが、平成17年度から20歳以上の女性を対象として施設検診のみでの実施となります。対応する医療機関については検討中です。

子宮頸がんは50歳以上の中高年代で減少してきていますが、20歳代で増加の傾向が見られるためです。

子宮がん検診の受診間隔は2年に1回となつていきます。これは、子宮頸がんは非常にゆっくりと進行するため、2年の1度の受診でも有効と考えられるためです。

《乳がん・子宮がん検診の
問い合わせ先》

井川町役場 健康課

(874) 4417

有線4432

井川町健康センター

(874) 3300

有線4455

東総合病院を含めた、近隣のマンモグラフィ検査可能な医療機関を検討中です。
乳がんの早期発見のため、40歳以上の女性の方は、ぜひ受診しましょう。

乳がん検診		対 象 者	子宮頸がん検診（卵巣がん検診）	
現 在	17年度から		現 在	17年度から
30歳以上の女性	40歳以上の女性	30歳以上の女性	20歳以上の女性	
4月集団検診 8月施設検診	4月及び8月～12月 施設検診のみ	4月集団検診 8月施設検診	4月及び8月～12月 施設検診のみ	
問診 視触診	問診・視触診 マンモグラフィ * 40代2方向 50以上1方向	問診 視診 細胞診	問診 視診 細胞診	
1年に1回	2年に1回	1年に1回	2年に1回	
湖東総合病院 千葉病院	湖東総合病院 マンモ検査可能な近隣の 医療機関予定	湖東総合病院 千葉病院	湖東総合病院 近隣の医療機関予定	
1900円	40代(2方向) 6000円 50歳以上(1方向) 4200円	4900円	4900円	
500円	40代 2000円(予定) 50歳以上 1400円(予定)	1300円	1300円	

* 受診申込は、2月末頃、各世帯に配布する各種受診申込用紙をお願いします。

秋田県飲酒運転追放等競争 井川町、ワースト2位を記録

平成16年秋田県飲酒運転追放等競争で、井川町は県内67市町村中66位の結果となりました（前年、平成15年は全県20位）。飲酒運転違反件数では、前年の8件から6件増の14件。

昭和54年から実施されているこの競争は、飲酒運転違反や交通事故の抑制を図ろうと県が実施するもので、飲酒運転違反1点、飲酒運転による死亡事故8点・同負傷事故3点、飲酒運転以外の死亡事故3点などと点数化し、年間の合計点数と町内の運転免許所有者数との比率で順位を競うものです。

「家で飲酒して、外出後10分て捕まった人もいます。近くまでだから、交通量が少ないから大丈夫だろうと安易な気持ちで飲酒運転してしまうのではないかと。飲酒運転は最終的には個人個人のモラルの問題。飲む場所には車を持っていかない、持って行くときにはあらかじめ飲む前に代行を予約しておくなど心のゆとりと気づかいを持ってほしい」と井川警察官駐在所の柳田所長。

飲酒運転で検挙された場合、3年以下の懲役または50万円以下の罰金、酒気帯び運転は1年以下の懲役または30万円以下の罰金が科されます。飲酒運転は故意の犯罪です。運転者一人ひとりの強い意志で撲滅することができれば、家族のことも考えてみてくだ

兜て! みて!

秋田県立大学で学んでみませんか

秋田県立大学の学部・研究科(大学院)では、正規学生と一緒に特定の授業を受講する、科目等履修生(試験を受けて単位を取得する)および聴講生(単位は取得しません)を募集しています。

関連企業に勤めていて専門知識を深めたい方、生涯学習として興味のある分野を学びたい方など、秋田県立大学で学んでみませんか?

講義内容等詳しい内容は秋田県立大学ホームページ(<http://www.akita-pu.ac.jp/wnew/gaiyo.html>)をご覧ください。

平成17年度前期(4月~9月)出願期間
2月1日(火)~2月28日(月)

募集要項の請求・問い合わせ先
秋田県立大学秋田キャンパス
(生物資源科学部)

018(872)1526

秋田県立大学本荘キャンパス
(システム科学技術学部)

0184(27)2000

井川町芸術文化協会主催

芸文・花のステージ



日時

2月27日(日)正午開演

会場

町農村環境改善センター

入場は無料です。

ご近所誘い合って来てください

ハローワーク秋田

“就職面談会”を開催します

ハローワーク秋田では、求人企業と求職者との“就職面談会”を開催します。仕事をお探しの方はぜひこの機会にご参加くださいますよう、お知らせします。

日時 2月9日(木)

午後1時30分~4時まで

会場 ホテルメトロポリタン秋田3階

参加対象 仕事をお探しの方

(平成17年3月大学・短大・
専門・高卒者を含む)

参加方法 履歴書を持参のうえ、直接
会場へお越しください

問い合わせ

ハローワーク秋田 紹介第2部門

(864)4111

地域に根ざしたすまいづくり

伝統の継承と新技術 講演会

地域固有の歴史や伝統、文化を尊重しながら、県民に地域社会や居住空間に対する知識を広げることを目的として講演会を開催します。

日時 2月25日(金)

午後1時30分~午後3時

会場 秋田県庁第二庁舎8階大会議室

内容 伝統工法、自立循環型住宅、地
場産材、地域活性化等をキーワ
ードに講演します。

講師 岩田 司氏

(独立行政法人建築研究所 研究主幹)

参加申込みは、2月24日(木)まで

申込・問合せは、秋田県建築住宅課へ

(860)2562

職員を募集します

井川町福祉会では、来る4月より、次の臨時職員を募集します。

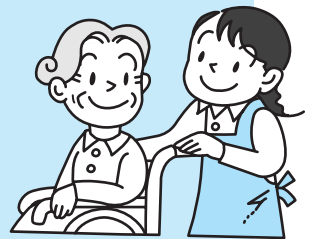
介護師 1名(満35歳まで・要資格)

調理員 1名(満50歳まで)

宿直員 1名(満65歳まで)

希望される方は桐ヶ丘療護園へ、履歴書と戸籍抄本
または住民票を添えて、2月15日(火)までに
申込みください。

桐ヶ丘療護園(874-2272 有線4310)



農林業センサスとは?

農林業センサスは、全国の農家や林家をはじめ、すべての農林業関係者を対象として行なう大規模な調査で、食料の安定供給や環境の保全など大きな役割を担っている農林業の未来を築いていくための大変重要な調査です。

農林水産省では平成17年2月1日現在で、農林業センサスを実施します。

農林業センサスに関する問い合わせ先
井川町役場 情報課

(874)4413 有線4566

井川町有線放送センター

(874)2610 有線4488

2月のカレンダー

- 1日(火) 合同厄払い・還暦祭
(町農村環境改善センター)
- 3日(木) こどもセンターまめまき会
- 6日(日) わんぱく雪まつり(赤沢山スキー場)
- 10日(木) ~ 21日(月)
住民税申告相談(コミュニティセンター)
- 11日(金) 建国記念の日
- 16日(水) 健康づくり管理指導委員会
- 18日(金) 早稲田大学留学生ホームステイ
(~ 21日まで)
- 22日(火) ~ 3月15日(火)
住民税申告相談(役場大会議室)
- 23日(水) 高齢大学・大学院終了式
(町農村環境改善センター)
- 27日(日) 芸文協・花のステージ
(町農村環境改善センター)

テレホンカードが当たる

広報クイズ No.162

今月の問題

日ごろ“広報いかわ”を読んで思うことや、こんなコーナーがあったらいいなあと思うことなど、自由にお聞かせください。

応募の方法

ハガキにクイズの答え、住所、氏名、年齢、町内の方は世帯主名を記入してください。

たくさんの応募をお待ちしております。

あて先

〒018-1596 井川町北川尻字海老沢樋ノ口78-1
井川町役場情報課 広報係まで

しめきり

2月21日(月) 当日消印有効

クイズの正解者の中から抽選で5人の方にテレホンカードをプレゼント。前回の答えは(1)西年、(2)全国桜シンポジウム、(3)3人でした。当選者は次のとおりです。小林夏実さん(綱木沢)、三浦ひふみさん(小竹花)、遠藤晴美さん(さくら)、工藤一代さん(大麦)、藤田明子さん(新屋敷)に、図書カードをお送りします。

ほくたち、むしばなかつたよ

2歳児健診で
むし歯のなかった子どもたちです。



はるひこ
藤田晴彦ちゃん
(新屋敷)



あすか
伊藤明日香ちゃん
(今戸)



しょうや
小玉翔哉ちゃん
(寺沢)



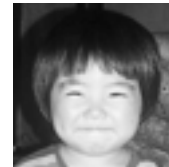
はな
石坂華ちゃん
(井内)



まな
伊藤茉称ちゃん
(さくら)



こうすけ
津田航佑ちゃん
(今戸)



こうき
畠山晃輝ちゃん
(大倉)



まこと
石坂真呼ちゃん
(井内)

保健だより 2月分

健康相談・母子健康手帳交付・わくわく広場

月日	健診名	内容	時間・会場
2月7日 21日 (月)	健康相談	健康・栄養・睡眠に関する相談	9:00 ~ 17:00 健康センター
	母子健康手帳交付	母子健康手帳・妊婦健康審査受診票交付 保健指導、栄養指導	
毎週月曜日 祝日は除く	わいわい 広場	乳幼児・親等が対象。みんなで遊び、 情報交換、相談(育児、栄養等)もできます	

すくすく学級・乳児健診

月日	健診名	対象者	内容	受付時間・会場
2月8日 (火)	すくすく学級	平成16年11月生まれ	身体計測、保健指導 離乳について(試食)	9:30 ~ 9:45 健康センター
	乳児健診	平成16年10月、7月、4月 2月生まれ	身体計測、保健指導 内科診察、栄養指導	13:00 ~ 13:30 健康センター
2月15日 (火)	3歳児健診	平成13年6月、7月、 8月、9月生まれ	身体計測、保健指導 内科診察、栄養指導	13:00 ~ 13:30 健康センター

健診の時は、問診票、母子健康手帳、バスタオルをお忘れなく。

7ヶ月児は離乳食指導がありますので、1時までに受付を済ませてください。

風しん予防接種

月日	対象者	受付時間・会場
2月3日 (木)	1期初回 平成14年2月1日~平成16年1月31日生まれ 7歳6ヶ月未満で未実施の子	13:30 ~ 14:00 井川町診療所

日本脳炎予防接種

月日	対象者	受付時間・会場
2月7日 (月)	1期初回 平成13年2月1日~平成14年12月31日生まれ 7歳6ヶ月未満で未実施の子	13:30 ~ 14:00 井川町診療所
2月17日 (木)	1期追加 1期初回(2回)終了後、1年を経た子	

食生活改善学級

月日	内容	受付時間・会場
3月4日 (金)	・レクダンス ・講演「食育のすすめ方~実践のポイント~」(仮) 講師 元秋田経済法科大学短期大学部 成田多恵子氏	9:30 ~ 12:00 健康センター



伊藤真紀さん (小泉)
花やさんになって、美しい花をみんなに買ってもらいたいです



伊藤一樹さん (中村)
動物学者になって、動物の性格や"くせ"、体のつくりを調べたい

みんなのひるば



安田千聖さん (寺沢)
福祉の仕事に入って、毎日やさしく笑顔でお世話したいです



湊 文香さん (街道)
美容師になって、みんなの"かみ"を素敵にしたいです



タイロの楽しい英語の時間ぞう

このコーナーは、毎週水曜日、有線放送の定時放送で放送されます。ひとくち英会話のテキストとしてご利用ください。

Dialogue5: On a ski hill スキー場で

Austin: Great powder today!
オースチン:(今日はすばらしいパウダースノーだ)
Roger: Yeah, really! Thanks for getting me up this morning.
ロジャー:(うん、本当だね。今朝、僕を起こしてくれてありがとう)
Austin: Are you kidding? That's what friends are for! I couldn't let you sleep through a day like this.
(何を言っているんだい? それが友だちというものだよ。こんな日に君を寝かせておくことなんかできないよ。)
Roger: Nice weather too, though it's a little cold.
(ちょっと寒いけど、天気もいいねえ。)
Austin: Yeah. I think I'll go to the lodge for a few minutes and drink some hot chocolate.
(うん、僕はもうちょっとしたらロッジに行って熱いココアでも飲むよ。)
Roger: You lightweight! I'll keep skiing. This snow is so good. Should I meet you in the lodge in ten minutes?
(本当!? 私はスキーを続けるよ。この雪は最高だよ。じゃあ10分後にロッジで会おうか?)
Austin: Yeah. See you then.
(うん、じゃあね。)
Roger: Okay, catch you later.
(それじゃあ、後から行くよ。)



金足農業高校
弓道部

伊藤優聖さん(2年・上村)・左
桜庭利彦さん(2年・新屋敷)・右

ガンバル高校生 169

一点を見つめる眼差し、流れるように連なった動作から張りつめる集中、二八秒先の射を射る。一月、凍てつく凛々たる空気に包まれる弓道場。金足農業高校弓道部、部員は三〇人。
「体験入学で直感で弓道に惹かれました。的に当てることはもちろんですが、射形に気をつけて練習しています。強いと言われる人ほど射形の美しさを持つて

いて、安定して射るためにも美しい射形を意識するように心がけています」と話す、金足農業高校弓道部副主将の伊藤優聖さん。
競技は「近接競技」と「遠接競技」の二種類。近接競技とは、「一八秒先の直径三六センチの的をねらって四本を射り、何本当たったかの的中で競う。遠接競技は、六〇センチにある直径一センチの的をねらう。中心に近いほど点数が高く、得点を競う点数制。
「弓道は高校から始める人がほとんどで、同じスタートラインから、自分がどれだけできるのかを試したかった。弓道をはじめ、精神的な強さが身についた気がします」と桜庭利彦さん。
二人共に口にする言葉は「射即人生(射にはその人の人生)」。目標は自らの成績を向上させることは一番ですが、後輩たちの指導にあたり、自分たちの後に残していき土台づくりも頑張りたい」と「道」の教えを受け継ぐ二人でした。

日本国花苑の彫刻たち

～ 14 ～



(銅・内部、ステンレス 320.0 x 580.0 x 450.0)

井川ゴリ山

安藤 藤泉

安藤が小さい頃から好きだった動物をテーマに作った作品群は、これまで高村光太郎大賞展優秀賞、ロタン大賞展エミリオ・グレコ優秀賞など多くの受賞歴を残してきた。ピルの建ち並ぶ街角、山々が連なる高原、そして美術館の芝生に立つその動物たちは失われつつある壮大な自然を思い出させてくれる。

「井川ゴリ山」はチビッコ広場の西の端、もう丘の木立に近い芝生の上におかれている。広場の入り口から見ても確かに小山ほどに大きい。しかも後ろ向きに設置されているせいか、はじめて見る人たちにとっては興味津々、駈けよりたくなるとい

て眼をのぞき込み、話しかけてみて欲しい。鍛金という伝統的な技法を駆使し、銅の板を気の遠くなるほどたたくことで命を吹き込まれた巨大なゴリラは、安藤の大きな体に輝く優しい瞳と同じ眼差しで迎えてくれるだろう。

秋田県立近代美術館副館長 小笠原 光

是非「井川ゴリ山」の前に立つ



わが家のアイドル



山崎 由翔ちゃん (一歳)

小今戸町内

父・章悦さん
母・さおりさん

甘えん坊の由翔は、人のまねっこが大好き。ほめるとすごく得意そうな表情をするね。あんよが出来たら、お散歩にいっぱい行こうね！

短歌

井川短歌会詠草

行く年は天災地変におそわるる来る酉年はよきに羽ばたけ	渡部 光造
元日にわが家に舞い込みし小鳥二羽茶の間を飛べは縁起のよけれ	鈴木 鉦造
歌友らが書きし色紙を戴きて弱き心に明るさ戻る	工藤 美穂
早春賦教えてくれし母なりき歌えば浮かぶ思い出の日々	伊藤 陽子
紙粘土で幼が作りし入魂の「父の似顔」も部屋に年越す	小林 喜作
消防団に四十五年つとめたる写真の祖父の凜凜しき姿	児玉千代子
初夢は亡母と逢いたる夢なれば目覚めてしばし心に懸かる	伊藤千代美
勤行に雪踏み出でゆく朝まだき凍てつく風に身の引き締まる	遠藤恵美子
天災の跡を残して年は暮れ平和を祈り初詣でする	伊藤ミヤ子
吹雪のなか達磨のように着脹れて雪に転びぬ犬の散歩に	小林 タミ
盃をいとおしみつつ嗜むを長かれと新春のお神酒を酌みぬ	すずきいさむ

人口などの動き

(1月1日現在)

- ・人口 男 2,849人 (-38)
 - 女 3,183人 (-5)
 - 計 6,032人 (-43)
 - ・世帯数 1,767戸 (+10)
- () 内は前年同月との比較

慶

弔

だより

(12/21~1/20)

■お誕生おめでとう

湊 菜摘 (幸一、こずえ・二女) 坂 本
 高橋 羽琉 (信人、千帆・長男) 新 間
 半田真比呂 (亮、佑美・長女) 小今戸
 白川 楓花 (幸彦、直子・長女) 街 道

■ご結婚おめでとう (転入)

♡二田 忍 大台 (新本籍) (新住所)
 遠藤亜由美 今戸大台 (大台)

■ご結婚おめでとう (転出)

♡山口 重朗 秋田市 (新本籍) (新住所)
 小林 雅子 館岡 秋田市 (秋田市)

♡高崎 金厚 山本町
 鷺谷麻由子 仲台 山本町 (山本町)

■お悔やみ申し上げます。

小 林 旭 (45歳・本 人) 海老沢
 澤 石 一二三 (69歳・本 人) 井 内
 藤 田 カチノ (89歳・一 男) 羽 立
 安 田 圓 治 (92歳・本 人) 綱木沢
 伊 藤 弘 (66歳・本 人) 赤 沢
 菅 生 甚五郎 (74歳・本 人) 井 内
 鎌 田 タキエ (88歳・修) 今 戸
 沼 田 スギノ (95歳・本 人) 綱木沢

善 意

■地域福祉基金へ

- ・羽立町内の伊藤文雄さんより、亡母カネヨさんの香典返しとして3万円。
 - ・羽立町内の藤田一男さんより、亡母カチノさんの香典返しとして3万円。
 - ・井内町内の澤石武美さんより、亡父一二三さんの香典返しとして2万円。
- “ありがとうございました”

施設の利用状況 (12月)

()内は累計

- 環境改善センター..... 1,117人 (11,073人)
- 歴史民俗資料館..... 22人 (261人)
- 町民体育館..... 1,618人 (17,385人)
- 町民武道館..... 772人 (7,461人)
- 町営野球場..... -人 (5,058人)
- スポーツ交流館..... 658人 (2,185人)
- 定住促進センター..... 1,459人 (14,910人)
- 日本国花苑施設..... -人 (17,000人)
- 赤沢山スキー場..... 0人 (0人)
- 老人福祉センター..... 1,654人 (13,812人)
- ごみ処理量..... 87t (816t)
- し尿処理量..... 109kl (878kl)

ふるさとをみつめて

〈21〉

～町内だより



新屋敷

“中世の歴史” 洲崎遺跡に
思いを馳せてみませんか

戸数六五戸、二六八人のわが町内・新屋敷。町を流れる井川のもっとも清流で八郎湖に近く、寒風山や真山といった男鹿の山々を遠望できる。四季折々のその風景はすばらしく、また雪解けを待つて、県内外から釣り人たちが訪れ、にぎわいを見せる。

平成九年からその翌年にかけて、ほぼ場整備事業に伴う洲崎遺跡の発掘調査が行なわれ、中世の大規模な港湾を備えた集落跡が町内に現れた。テレビや新聞に大きく報道され、全県的にも注目されることになった。今では一町歩に区画されたほ場が並び、当手を偲ぶべくもないが、その後設置された遺跡案内板の前に立つと、先人たちの汗や涙に深く感動し、その足跡をたどることが出来る。

町内の主な行事は、五月五日に行なわれる神明社の祭典。「ワッショイ！」

ワッショイ!」のかけ声で子どもたちが、神輿を引いて町内を廻る。八月は盆踊り。どちらも伝統を持ち、町内の親交を深める地域づくりに無くてはならない行事となっている。

各団体の活動も活発で、とりわけ婦人会は早くから冠婚葬祭の簡素化に取り組み、町内に定着している。その一例を紹介しよう。

お悔やみ	千円	折箱(千五百円)・吸物・うどん。お返し無し。
念 仏	二千元	折箱(刺身も含む三千元)・吸物・うどん。引き出物は使わない。
お 逮 夜	五千元	折箱(刺身も含む三千元)・吸物・うどん。引き出物は使わない。
葬式親戚手伝い(女性)	一人二千元。但し、葬式手伝いの方には一万円でまかせる。	
喪 明 け	二千元	お返し無し。
お見舞い	三千元	退院の葉書は出さない。検査の入院は(一週間位)はお見舞いしない。年に二度の入院の場合はお見舞金を一回とする。

(新屋敷町内会長 藤田昭三さん)

毎朝、小川のせせらぎのような歌声で目覚めては、いつもまぶしい程に見つめてくれる。時にへそを曲げることはあっても、一晩たつたら何事もなかったかのように、また動き出してくれたのに。今日に限って起きてくれない。もう仕事の開始時間は過ぎてますよ。

その知らせはあまりに突然でした。広報いかわ編集になくしてはならない存在@パソコンが立ち上がりません。つい昨夜まで仕事をこなし、さあ原稿データを印刷会社へ入稿しようとした朝に電源が入らない。

社会生活全般あらゆる分野において普及し、様々に活用されているコンピュータ。機器・役場の業務も大方、電算化され、もはやこれ無しでは考えられない程の役割を担います。各種データの集計や公文書作成、インターネットを使ったの検索や資料収集など、ほぼ職員一人一台のパソコンを操っては日々の業務にあたります。

さて、自立を決したわが井川町では自立計画策定に向けた町職員による「行政改革プロジェクト」がスタートしました。効率的な行政のものと住民サービスの維持・向上をめざし、職員一人ひとりが課題を提起し、解決案を探るプロジェクト・チームシステム機器に頼りきりでなく、人と人との対話という基本を忘れない行政サービスを大切にしていきたいものです。

⑦ 自ら

編集雑記

ひとりごと